

## 2022 年産水稲の生育状況

早 期： ‘あきたこまち’ ‘コシヒカリ’ とともに稈長は平年より長く、穂長は平年並であった。  
穂数は、‘あきたこまち’ ‘コシヒカリ’ とともに平年よりかなり多かった。

※愛媛県農林水産研究所における水稲の生育観測結果です。

### 2022 年産水稲の作況試験生育調査結果 (9 月 12 日現在)

< 早期 >

耕種概要 ( 移 植：4 月 20 日、稚苗 3 本植、栽植密度 15.2 株/m<sup>2</sup> (30cm×22cm)  
施肥量：基肥 窒素 6 kg/10a、穂肥 窒素 4 kg/10a )

表 1 水稲作況調査データ(早期栽培)

項 目 (調査日)	あきたこまち		コシヒカリ		
	2022年	平年値	2022年	平年値	
移植35日後 (5月25日)	草丈(cm)	29.7	29.4	33.1	32.8
	茎数(本/m <sup>2</sup> )	281	187	322	228
	葉色(SPAD値)	44.5	44.3	38.1	42.2
移植50日後 (6月9日)	草丈(cm)	44.3	44.8	47.4	49.8
	茎数(本/m <sup>2</sup> )	556	344	637	403
	葉色(SPAD値)	45.8	45.2	42.7	42.5
出穂期	草丈(cm)	98.5	94.5	108.8	102.1
	茎数(本/m <sup>2</sup> )	517	344	507	355
	葉色(SPAD値)	40.0	39.7	37.1	39.1
出穂期		7/5	7/7	7/13	7/13
成熟期		8/10	8/9	8/17	8/16
稈長(cm)		90	84	99	93
穂長(cm)		19.6	19.0	19.6	20.0
穂数(本/m <sup>2</sup> )		493	360	464	373
1 穂粒数			79		91
登熟歩合			79		73
千粒重(g)			21.5		20.8
精玄米重(kg/a)			54.7		59.2
玄米タンパク含有率(%)			7.3		7.4
整粒割合			70		64
検査等級			1.6		1.7
倒伏程度		0.0	0.0	4.0	1.6

※平年は過去 5 年 (H29~R3 年) の平均値。H28~H30、R2、R3 年の窒素施用量(10a)は基肥 6 kg、穂肥 4 kg。  
R1 年のみ基肥 4 kg、穂肥 4 kg 施用。倒伏程度は 0(無)~5(甚)の 6 段階。